

2022 年度全学研修会プログラム

○開催日時:2022 年 10 月 24 日(月)15 時~17 時 15 分

○開催方法:ZOOM によるオンライン開催

○主催:ファカルティ・ディベロップメント委員会(以下、FD 委員会)

○テーマ:「ムサビの学修評価の現状と課題～評価の内容と方法の明確化～」

2022 年 5 月の教務委員会で成績分布を共有した。今後、大学教育では教育の質保証や教育改革一環として、学修成果・教育成果の把握・可視化が求められている。成績評価は学修の基盤として多くの大学で整理がなされつつある一方で、授業に特有のものとして、本学においては必ずしも全学的な基準設定や調整を行ってこなかった。いくつかの学科から成績評価基準の設定状況や成績評価手法について発表してもらい学びや気付きを得る。(均質化を図るとか将来検討を行うのではない。各科目のシラバスを作成し、授業を行い、成績評価を付けるうえでの情報共有をもとに、今後の各教員の活動に資するものを目指す)

○プログラム:(司会:FD 委員会副委員長 吉川民仁教授)

1. 開会の辞

- ・ 長澤忠徳学長挨拶
- ・ 白賀洋平理事長挨拶
- ・ 開催趣旨説明(FD 委員会委員長 小西泰孝教授)

2. 事例発表

- ・ 油絵学科油絵専攻 小林耕平准教授
- ・ 視覚伝達デザイン学科 中野豪雄教授
- ・ 通信教育課程 清水恒平教授
- ・ クリエイティブイノベーション学科 岩寄博論先生
- ・ 教養文化・学芸員課程 大石紗都子准教授

3. 発表者に対する全体の質疑応答

4. フリーディスカッション説明、休憩

5. フリーディスカッション (参加者は自由に A~E グループへ分かれる)

- A 小林耕平准教授(事例発表者)、長谷川敦士教授(FD 委員・司会)
- B 中野豪雄教授(事例発表者)、吉川民仁教授(FD 委員・司会)
- C 清水恒平教授(事例発表者)、遠藤竜太教授(FD 委員・司会)
- D 岩寄博論教授(事例発表者)、森敏生教授(FD 委員・司会)
- E 大石紗都子准教授(事例発表者)、小西泰孝教授(FD 委員・司会)

6. 各グループの話題報告(FD 委員より)

7. 閉会の辞(FD 委員会委員長 小西泰孝教授)